

九州Jリーグホームタウン連携会議2013活動報告書



おかげさまで、もっと、元気な九州へ。

 **九州JHT**



平成26年4月

目次

1. 九州Jリーグホームタウン連携会議(愛称:九州JHT)設立の背景と経緯
2. 九州Jリーグホームタウン連携会議の概要
3. 活動実績
 - (1)「九州だJ!」スタンプラリーの実施について
 - (2)2013九州JHT川柳対決!の実施について
 - (3)九州だJ!フェスタの取り組みについて
 - (4)バトルオブ九州優勝クラブ表彰について
4. バトルオブ九州における入場者数
5. 2013シーズンバトルオブ九州の試合結果について
6. 平成25年度作業部会の経過について
7. 来年度に向けた課題について

1. 九州Jリーグホームタウン連携会議(愛称:九州JHT)設立の背景とこれまでの経過

■2010年

- ①九州の5クラブ(アビスパ福岡、ギラヴァンツ北九州、サガン鳥栖、ロアッソ熊本、大分トリニータ)は、同じJ2リーグで戦うことになりました。
- ②Jリーグは九州勢同士の対決を「バトルオブ九州」と題し、Jリーグを九州から盛り上げる取組みを始めました。
- ③一方、九州の5つのホームタウンは、個別にクラブ支援に取り組んでいましたが、5つのホームタウンが揃って情報共有を行うことや、連携した取組みを行なうことはありませんでした。
- ④これらを踏まえ、5つのホームタウンが連携を図り、より効果的な取組みを展開することで、九州地域の活性化に寄与したいとの思いから、「九州Jリーグホームタウン連携会議(九州JHT)」を設立しました。

■2011年

- ①アビスパ福岡が九州勢唯一のJ1昇格を果たし、カテゴリーの違いによる活動内容の変更はあったものの、引き続きホームタウンの連携を深め、九州のJリーグを盛り上げるような活動に取り組みました。
- ②クラブ側もシーズン開幕前に「九州だJ! 活性化協議会」を組織し、5クラブ・5ホームタウンが協力して九州地域の活性化を目指す活動に取り組みました。
- ③3月11日東日本大震災によりJリーグは中断。この間に、「九州だJ!」の5クラブが協力しチャリティーマッチ等を開催。試合前に両クラブの選手が募金活動を行うなど、被災地支援活動に取り組みました。

■2012年

- ①サガン鳥栖がJ1初昇格を果たしましたが、アビスパ福岡がJ2へ降格。これにより九州勢は前年につづいてJ1に1クラブ、J2に4クラブとなりました。
- ②「九州だJ! 活性化協議会」も、九州5クラブのホームゲームで定期的な集客イベント(九州だJ! フェスタ)等の開催を始め、九州JHTも各ホームタウンのPRなどを交えながら連携してこれに取り組みました。

■2013年

- ①大分トリニータがJ1へ昇格、また、V・ファーレン長崎がJFL優勝を経てJ2へ参入したことで、Jリーグの九州勢は、J1に2クラブ、J2に4クラブとなりました。
- ②V・ファーレン長崎のJリーグ参入に伴い、ホームタウンである諫早市が九州JHTに新たに加入し、6都市で連携を進めることとなりました。
- ③前年度に引き続き、各都市との連携事業である「スタンプラリー」や「川柳対決」などを実施するとともに、クラブと連携して行う「九州だJ! フェスタ」に取り組みました。

2. 九州Jリーグホームタウン連携会議の概要

■ 名称

九州Jリーグホームタウン連携会議(九州JHT)

■ 理念

九州JHTの理念は「おかげさま」

九州の6つのホームタウンが情報を共有し、クラブ、サポーター、企業などと連携した取り組みを行うことで、地域をもっと元気にしたい。

サポーター同士が触れ合う機会をもっとみんなに楽しんでもらい、笑顔が広がり、地域や世代を超えたつながりを広げたい。

そしてもっと、自分のまちを、チームを、九州を好きになってもらいたい。

この取組は、一人、一企業、一ホームタウンでは出来ない取組です。

「おかげさま」を通して、相手を敬い、地域を愛し、みんなの笑顔で地域(九州)を元気にしたいという想いを込めています。

■ 目的

九州地域におけるJリーグのホームタウンである自治体が連携を図り、九州地域の活性化に寄与すること

■ 活動

- (1)九州Jリーグホームタウン相互の資料・情報の交換に関すること
- (2)九州Jリーグホームタウンにおける連携策等の検討及び実施に関すること

■ 組織

九州Jリーグホームタウン連携会議委員(平成25年度)

- 【会長】 鳥栖市教育委員会 スポーツ振興課長
- 【副会長】 北九州市 市民文化スポーツ局 スポーツ振興課長
- 【監事】 福岡市 市民局 スポーツ推進部 スポーツ事業課長
- 【事務局】 大分市 企画部 文化国際課長
- 熊本市 観光文化交流局 スポーツ振興課長
- 諫早市 政策振興部 スポーツ振興課長

九州Jリーグホームタウン連携会議作業部会メンバー

連携会議で行う事項を具体的に検討し、実行するために設置。

- 福岡市 市民局 スポーツ振興部 スポーツ事業課事業係長
- 大分市 企画部 文化国際課 文化企画担当班参事補
- 鳥栖市 教育委員会 スポーツ振興課主査
- 熊本市 観光文化交流局 スポーツ振興課 熊本城マラソン係長
- 北九州市 市民文化スポーツ局 スポーツ振興課 企画係長
- 諫早市 政策振興部 スポーツ振興課主任

3. 活動実績

(1)「九州だJ！」スタンプラリーの実施について

内容:バトルオブ九州(九州対決の試合)のホームスタジアム及び「九州だJ!フェスタ」開催のスタジアムを巡るスタンプラリーを行い、集めたスタンプの数をもとに抽選し、当選者に各都市の特産品を贈呈する。

時期:平成25年4月14日(日)～平成25年11月13日(水)

実績:応募総数 650通

※参考・・・2012年:1,555通、2011年:1,473通、2010年:2,130通

応募者住所		応募数						(参考) 2012年 合計
		スタンプ6個	スタンプ5個	スタンプ4個	スタンプ3個	スタンプ2個	合計	
福岡県	福岡市	7	6	30	18	12	73	82
	北九州市	1	0	20	36	17	74	153
	その他	0	7	27	20	29	83	108
	計	8	13	77	74	58	230	343
佐賀県	鳥栖市	0	0	0	4	19	23	0
	その他	2	2	3	6	31	44	9
	計	2	2	3	10	50	67	9
熊本県	熊本市	3	7	40	42	32	124	229
	その他	0	1	14	14	22	51	87
	計	3	8	54	56	54	175	316
大分県	大分市	0	0	0	7	43	50	637
	その他	0	0	0	5	30	35	234
	計	0	0	0	12	73	85	871
長崎県	諫早市	0	0	0	1	3	4	—
	その他	6	2	21	39	9	77	—
	計	6	2	21	40	12	81	—
その他 府県	宮崎県	0	0	0	3	1	4	—
	鹿児島県	0	0	2	0	1	3	—
	山口県	0	0	0	1	0	1	—
	広島県	0	0	0	0	1	1	—
	大阪府	0	0	1	0	2	3	—
	計	0	0	3	4	5	12	16
合計		19	25	158	196	252	650	1555

スタジアムを回って、九州Jリーグホームタウンの素敵な景品をGETしよう! 「九州だ!!」スタンプラリー

ベストアメニティスタジアム
5月22日(水) vs 大分トリニータ
7月31日(土) vs 大分トリニータ
9月14日(土) vs 湘南ベルマーレ (九州だJ!フェスタ)
FC東京ホームスタジアム
東区大井町1-1-1
03-3543-1111

レベルファイブスタジアム
4月14日(日) vs ギラヴァンツ北九州
5月12日(日) vs ガンバ大阪 (九州だJ!フェスタ)
6月1日(土) vs ロアッソ熊本
8月18日 vs V・ファーレン長崎
FC琉球ホームスタジアム
中城町1-1-1
098-933-1111

北九州市立本城陸上競技場
6月15日(土) vs ロアッソ熊本
7月3日(水) vs V・ファーレン長崎
7月20日(土) vs 京都サンガF.C. (九州だJ!フェスタ)
10月6日(日) vs アビスノ福岡
北九州スポーツ振興課
093-831-1111

長崎県立総合体育館陸上競技場
4月14日(日) vs ロアッソ熊本
5月3日(金) vs ギラヴァンツ北九州
5月26日(日) vs ジェフ千葉 (九州だJ!フェスタ)
6月29日(土) vs アビスノ福岡
V・ファーレン長崎
095-833-1111

うまかな・よかなスタジアム / 水前寺競技場
8月25日(日) vs ギラヴァンツ北九州 (九州だJ!フェスタ)
10月27日(日) vs V・ファーレン長崎 (水前寺競技場)
11月10日(日) vs アビスノ福岡
FC琉球ホームスタジアム
098-933-1111

大分銀行ドーム
5月6日(月) vs サガン鳥栖
10月5日(土) vs セレッソ大阪 (九州だJ!フェスタ)
大分県サッカー協会
097-521-1111

それぞれのスタジアムのところにスタンプを押してね!

スタンプ6個(各都市の特産品10,000円相当)…6名様 ※写真はイメージです



福岡市 辛子明太子



北九州市 ふぐ刺し



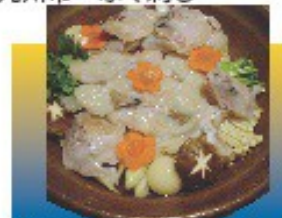
諫早市 うなぎ蒲焼



熊本市 A S Oのあか牛



鳥栖市 さがびより



大分市 とらふぐちりセット

- スタンプ5個 各都市の特産品(5,000円相当)…6名様
- スタンプ4個 各都市の特産品(4,000円相当)…6名様
- スタンプ3個 各都市の特産品(3,000円相当)…12名様
- スタンプ2個 各都市の特産品(1,000円相当)…30名様

【期間】

平成25年4月14日(日)から平成25年11月10日(日)までに開催される「バトルオブ九州」および「九州だJ!フェスタ」のゲーム

【応募資格】

スタンプ押印2個から、応募できます。

【応募締切】

平成25年11月13日(水)当日消印有効

【応募方法】

○バトルオブ九州または、九州だJ!フェスタが開催されるスタジアムに設置しているスタンプを、上の各スタジアム名の○の中に押してください。

○応募方法は、スタンプラリー開催時に各スタジアムに設置している応募箱に投函するか、北九州市スポーツ振興課まで郵送ください。

○スタンプの数に応じて、抽選で景品が当たります。
※当選者の発表は景品の発送をもってかえさせていただきます。

応募者住所 〒 _____

(フリガナ)
応募者氏名 _____ 年齢 _____ 性別 男・女 _____ 電話番号 _____

【お問い合わせ・応募先】

〒803-8501 北九州市小倉北区城内1-1 北九州市スポーツ振興課 「九州だ!!」スタンプラリー係 TEL:093-582-3146

詳しい情報は、こちらからご覧になれます。

九州Jリーグホームタウン推進委員会 ホームページ <http://www.city.tosu.lg.jp/1638.htm>

(2)2013九州JHT川柳対決！の実施について

内容：九州のJリーグや九州各都市のクラブを題材とした川柳作品を募集し、入賞者に各都市の特産品等を贈呈する。

時期：平成25年4月14日(日)～平成25年10月6日(日)

実績：応募総数 282作品(九州JHT部門 158通、クラブ応援部門 124通)

※参考・・・2012年：277作品、2011年：233作品、2010年：255作品

クラブ応援部門の内訳

アビスパ福岡	17
ギラヴァンツ北九州	11
サガン鳥栖	18
ロアッソ熊本	19
大分トリニータ	42
V・ファーレン長崎	17
合計	124

応募方法の内訳

メール	132
郵送	52
FAX	48
スタジアム	50
合計	282

■入賞作品

九州JHT部門

【大賞】 三世代 手に汗握り 九州J (ペンネーム あまた さん)

【入賞】 あの手(ひと)が 移籍し向こうの 土地を知る (ペンネーム 未砂 さん)

九州の 絆感じる Jリーグ (ペンネーム おのっち さん)

クラブ応援部門

アビスパ福岡

【大賞】 レベスタで 選手と共に 戦おう (ペンネーム 早葵 さん)

【入賞】 アビスパは 日本一の 黒田節 (ペンネーム なし)

ギラヴァンツ北九州

【大賞】 夢つなぐ 新スタジアム いざJ1 (ペンネーム くまさん さん)

【入賞】 ギラギラと 輝け羽ばたけ ギラヴァンツ (ペンネーム 蛙屋柳斎 さん)

サガン鳥栖

【大賞】 鳥栖の勝ち 空で見守る カチガラス (ペンネーム さなじじ さん)

【入賞】 天と地と 駆蹴るサガンの ウイングよ (ペンネーム 古都里 さん)

ロアッソ熊本

【大賞】 火の国の 魂燃やし 勝利呼べ (ペンネーム 山ぶどう さん)

【入賞】 声援は ムチだ赤馬 駆けて蹴れ (ペンネーム 歌仙草 さん)

大分トリニータ

【大賞】 トリニータ 青い絆で 気と機力 (ペンネーム 春翁 さん)

【入賞】 いつまでも 三位一体 トリニータ (ペンネーム なし)

V・ファーレン長崎

【大賞】 共に行こう 勝利の航海 V・ファーレン (ペンネーム あーみ さん)

【入賞】 龍のごとく 一気に昇れ V・ファーレン (ペンネーム みなみな さん)

九州JHT 川柳対決!



HOME

AWAY

九州JHTでは、「九州のJリーグ」をテーマとした川柳を募集します。
入賞された方には各ホームタウンの特産品など、素敵な景品を贈呈いたします!

「九州JHT」とは

九州のJリーグホームタウン6都市(福岡市・北九州市・鳥栖市・諫早市・熊本市・大分市)による「九州Jリーグホームタウン連携会議」の愛称。「おかげさま」をテーマに、互いのまちでJリーグを盛り上げ、九州全体を元気にしていくことを目的としています。

応募方法

指定の応募用紙または任意の用紙に、作品、住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号、匿名希望の有無(有の場合はペンネーム)を記入して、郵送、FAX、Eメールで、下記応募先に送付してください。

締め切り

平成25年10月6日(日)消印有効

選考方法 2つの部門に分けて選考します。

[九州JHT部門] 大賞1名 入賞2名

九州のJリーグ全般をテーマとし、特定の地域・クラブを感じさせないもの

[クラブ応援部門] 大賞(各クラブ1名) 入賞(各クラブ1名)

特定の地域・特定のクラブをテーマとしたもの

景品

[九州JHT部門]

大賞(1名):6都市分の特産品セット(総額9,000円相当)

入賞(2名):6都市分の特産品セット(総額6,000円相当)

[クラブ応援部門]

大賞(各クラブ1名):6都市分の特産品セット(総額3,000円相当)+応援クラブのグッズなど

入賞(各クラブ1名):6都市分の特産品セット(総額3,000円相当)

応募先・お問い合わせ先

〒870-8504 大分市荷揚町2番31号 大分市文化国際課

TEL:097-537-5663 FAX:097-536-4044 Eメール:bunkoku@city.oita.oita.jp

詳しい情報は、こちらからご覧になれます。
[九州Jリーグホームタウン連携会議ホームページ] <http://www.city.tosu.lg.jp/1686.htm>



(3)「九州だJ! フェスタ」との連携について

昨年度に引き続き、クラブとの連携強化の取り組みとして、九州の各6スタジアムで年に1回ずつ開催される「九州だJ! フェスタ」に参加した。全6クラブのマスコットによるイベントにおける優勝予想クイズや、各都市の観光パンフレット等の配布、ピッチ内でのPR活動等を行った。

■第1回九州だJ! フェスタ in 福岡市

日 時:平成25年5月12日(日)
場 所:レベルファイブスタジアム
対 戦:アビスパ福岡 vs ガンバ大阪
入場者数:14, 526人

■第2回九州だJ! フェスタ in 諫早市

日 時:平成25年5月26日(日)
場 所:長崎県立総合運動公園陸上競技場
対 戦:V・ファーレン長崎 vs ジェフユナイテッド千葉
入場者数:3, 452人

■第3回九州だJ! フェスタ in 北九州市

日 時:平成25年7月20日(土)
場 所:本城陸上競技場
対 戦:ギラヴァンツ北九州 vs 京都サンガF.C.
入場者数:2, 555人

■第4回九州だJ! フェスタ in 熊本市

場 所:うまかな・よかなスタジアム
対 戦:ロアッソ熊本 vs ギラヴァンツ北九州
入場者数:3, 339人

■第5回九州だJ! フェスタ in 鳥栖市

日 時:平成25年9月14日(土)
場 所:ベストアメニティスタジアム
対 戦:サガン鳥栖 vs 湘南ベルマーレ
入場者数:9, 391人

■第6回九州だJ! フェスタ in 大分市

日 時:平成25年10月5日(土)
場 所:大分銀行ドーム
対 戦:大分トリニータ vs セレッソ大阪
入場者数:11, 045人

(4)バトルオブ九州優勝クラブ表彰について

バトルオブ九州優勝クラブのホームタウンである都市が作成し、以降は優勝クラブもしくはホームタウンの都市が持ち回るものとした。

◇2013シーズンJ1リーグ バトルオブ九州優勝クラブ	<u>サガン鳥栖</u>
◇2013シーズンJ2リーグ バトルオブ九州優勝クラブ	<u>アビスパ福岡</u>

4. 九州のJリーグにおける入場者数

2012シーズンと2013シーズンの入場者数を比較した。ディビジョン(J1:鳥栖、大分 J2:福岡、北九州、熊本、長崎)と試合数が異なるが、1試合平均の対前年比を見ると、J1に昇格した大分トリニータが大きな伸びを見せている。他は、北九州のみ若干の減少が見られるものの、ほぼ前年なみの入場者を記録している。

クラブ	2013シーズン		2012シーズン		対前年比
	合計	1試合平均	合計	1試合平均	
アビスパ福岡	120,270人 (21試合)	5,727人	117,309人 (21試合)	5,586人	103%
ギラヴァンツ北九州	66,665人 (21試合)	3,175人	70,274人 (21試合)	3,346人	95%
サガン鳥栖	204,438人 (17試合)	12,026人	203,844人 (17試合)	11,991人	100.3%
ロアッソ熊本	130,769人 (21試合)	6,227人	122,956人 (21試合)	5,855人	106%
大分トリニータ	202,557人 (17試合)	11,915人	204,134人 (21試合)	9,721人	123%
V・ファーレン長崎	129,517人 (21試合)	6,167人	—	—	—
合計・平均	854,216人	7,239人	718,517人	7,114人	102%

5. 2013シーズンバトルオブ九州の試合結果について

J2リーグ

	福岡	北九州	熊本	長崎	結果
アビスパ福岡 〔1位〕		レベスタ ○ 2-1 (5,936人)	レベスタ △ 1-1 (7,253人)	レベスタ ○ 2-1 (6,090人)	3勝3分0敗 勝ち点 12 (得失点差 4)
		本城 ○ 2-0 (7,058人)	うまスタ △ 1-1 (6,561人)	長崎県立 △ 0-0 (6,971人)	
ギラヴァンツ北九州 〔3位〕	本城 ● 0-2 (7,058人)		本城 ○ 7-0 (3,819人)	本城 ● 1-2 (2,105人)	2勝0分4敗 勝ち点 6 (得失点差 3)
	レベスタ ● 1-2 (5,936人)		うまスタ ○ 2-1 (3,339人)	長崎県立 ● 0-1 (4,336人)	
ロアッソ熊本 〔4位〕	うまスタ △ 1-1 (6,561人)	うまスタ ● 1-2 (3,339人)		うまスタ ○ 1-0 (7,306人)	1勝2分3敗 勝ち点 5 (得失点差 -8)
	レベスタ △ 1-1 (7,253人)	本城 ● 7-0 (3,819人)		長崎県立 ● 0-1 (5,916人)	
V・ファーレン長崎 〔2位〕	長崎県立 △ 0-0 (6,971人)	長崎県立 ○ 1-0 (4,336人)	長崎県立 ○ 1-0 (5,916人)		3勝1分2敗 勝ち点 10 (得失点差 1)
	レベスタ ● 1-2 (6,090人)	本城 ○ 2-1 (2,105人)	うまスタ ● 0-1 (7,306人)		

J1リーグ

	鳥栖	大分	結果
サガン鳥栖 〔1位〕		ベアスタ ○ 3-2 (10, 304人)	2勝 (得失点差 3)
		大銀ド ○ 4-2 (16, 760人)	
大分トリニータ 〔2位〕	大銀ド ● 2-4 (16, 760人)		2敗 (得失点差 -3)
	ベアスタ ● 2-3 (10, 304人)		

6. 平成25年度作業部会の経過について

■作業部会(平成25年度第1回)

日時:平成25年8月1日(木)

場所:鳥栖市 ベストアメニティスタジアム 第一会議室

内容:定例会の開催日程の調整、作業部会の充実、「九州だJ! 活性化委員会」との連携等

■作業部会(平成25年度第2回)

日時:平成25年10月25日(金)

場所:熊本市役所 花畑別館1階 小会議室

内容:「九州 JHT 川柳対決」の入賞者の選定、「九州だJ! 活性化委員会」との連携等

■作業部会(平成25年度第3回)

日時:平成26年1月17日(金)

場所:北九州市役所 31会議室

内容:スタンプラリー・川柳対決の取り扱い、新規事業「順位予想だJ!」の内容、バトルオブ九州優勝カップの作成、新年度の役員体制等

■作業部会(平成25年度第4回)

日時:平成26年2月14日(金)

場所:諫早市役所 8-5会議室

内容:平成26年度事業(「スタンプラリー」、「順位予想」、「九州だJ! フェスタ」との連携等)、新年度定例会の資料作成について等

【主な議論経過】

◆スタンプラリー

サポーターがアウェイに動くことで、各スタジアムの観客数増大を図るという目的には有効な事業であることから26年度も実施。J1、J2のカテゴリーの違いにより、全スタンプを収集する参加者が少なくなるとの予想から、最高賞のスタンプ数を5個以上(25年度は6個)とする。

◆川柳対決

応募作品数は微増したものの、1人複数の応募や県外の応募が多い。インターネットのみでの応募が可能で、各スタジアムの観客数増大に、あまり寄与していないとの判断から、26年度は実施しない。代替事業として「順位予想」を実施することとする。

◆「九州だJ! フェスタ」との連携

クラブ側との連携を図っていく上で、「だJ! フェスタ」との連携は必要との判断から、26年度も「だJ! フェスタ」には参加するものとする。その上で、作業部会の日程を調整し、同時開催できる場合は同時開催し、効率的な九州JHTの活動に努めることとする。

7. 来年度に向けた課題について

25年度に4回開催された作業部会のなかで、上記以外にも、Jリーグのシーズンスタート(3月)と、九州JHT各自治体の事業開始時期(4月)が違うことによる事業実施のあり方や、「九州だJ! フェスタ」との連携手法等、課題として残されているものがあることから、26年度に開催される作業部会の中で、問題点を明らかにするなか、十分に議論して参りたい。